コースNo. 57

中小企業大学校

関西校

組織マネジメント

～メンバーのベストパフォーマンスを引き出す～

リーダーシップ強化講座（2月）

研修のねらい

経営環境が不確実性を増す中で、組織目標を達成するためには､「指導」と「支援」の両輪により信頼関係を構築し、チーム・部下を育成しながら、高い成果を上げていくことが求められています。

本研修では、深く根を伸ばすような「リーダーシップ」と「チームづくり」を､「わかる→できる→生かす」にわたり、演習を交えながら学んでいただきます。

研修のポイント

- ☑ **「指導型リーダーシップ」と「支援型リーダーシップ」を両輪として学びます。**
- ☑ **「やる気に満ちた部下を育てる」「やる気を失った部下を育てる」、それぞれのアプローチを学びます。**
- ☑ **同じ悩みを抱えるメンバー同士の意見交換から、それぞれの実践策を検討します。**

研修期間

2027年
2/1㊊～2/3㊌
（3日間、21時間）

対象者

管理者・新任管理者

- 自身が目指すリーダー像を整理したい方
- 部下との深い信頼関係をつくりたい方
- チームのベストパフォーマンスを引き出したい方

定　員 **30名**

受講料 **32,000円（税込）**

会場

中小企業大学校 関西校
大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング

月日	時間	科目	内容
2/1 ㊊	9:30-9:40	事務連絡	
	9:40-12:40 13:40-17:40	メンバーのチカラを引き出すリーダーシップ	管理者と非管理者の役割の違いを理解し、メンバーの自発性を引き出すために求められる管理者の役割や能力、心構えを学ぶとともに、業務への取り組み方、他者との接し方の点検（棚卸、自己分析）を行います。 ・リーダーとメンバーの役割の違いとは ・「正しいこと」を浸透させていくリーダーの基本行動 ・深い信頼関係で周りとつながるリーダーの二つの共通項 ・自身の「基本軸（価値観）」を整理する（演習） ・自身の「持ち味（仕事の進め方）」の整理（演習） ・認知を中心とした「深い信頼関係のつくり方」（グループ演習）
2/2 ㊋	9:30-12:30 13:30-17:30	チームのチカラを引き出すリーダーシップ	リーダーシップを効果的に発揮していくためのコミュニケーションの取り方（コミュニケーション力、調整力等）や、部下を動機付けするための効果的なアプローチ手法（コーチング等）を解説するとともに、演習を通じてこれらスキルの定着を図ります。 ・信頼関係づくりのステップ（知る→評価する→指導する） ・“心を安定させるコミュニケーション”（カウンセリング） ・“意欲を引き出すコミュニケーション”（コーチング） ・“場を活性化させるコミュニケーション”（ファシリテーション） ・リーダーが抱える問題と解決策（グループ演習）
2/3 ㊌	9:30-12:30	（同上）	（同上）
	13:30-17:30	職場で活かす自己行動計画の作成（自社課題演習）	ここまでの内容を振り返り、職場の活性化に向けて今後どのように取り組んでいくのか、目標を設定し、行動計画を作成します。 ・素質・才能を超える「繰り返すチカラ（行動）」 ・各々のリーダーとしての問題・課題へ講師からフィードバック ・行動計画の策定とシェア（自己&グループ演習）
	17:30-17:40	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：21時間20分
※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）

経営コンサルティング波多野事務所
代表
波多野 卓司（はたの たくじ）

メーカーにて生産技術・商品開発などに従事したのち、1994年経営コンサルティング波多野事務所を設立。全国での創業支援・企業支援・組織開発等に携わり、熱意溢れる精力的な指導で数多くの成功事例を生んでいる。また、柔軟な思考で人材開発やマネジメント・マーケティング等の幅広い分野で経営支援の実績を有している。 中小企業大学校各校においても数多くの講座を担当し、その誠実な人柄と熱心な研修で高い評価を得ている。

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
中小企業大学校 関西校

受講者の声
● グループ演習で他の人の抱える問題を聞き、話し合う中で、同じような悩みを皆抱えているのだと感じ、また対策について話すことができて参考になった。